

発表項目 (行事名)	内視鏡下手術用ロボット「da Vinci」の導入について
概 要	<p>北海道教育記者クラブ 報道各位</p> <p>平素は、札幌医科大学及び附属病院の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>このたび、札幌医科大学医学附属病院（病院長 平田公一）では、本年3月に内視鏡下手術用ロボット「da Vinci（ダ・ヴィンチ）」を導入することとなりましたのでお知らせいたします。</p> <p>道内医療機関では4例目、道内医育大学では、初の導入となります。 導入する機種は、今年度薬事承認された最新機種「Si」です。</p> <p>導入に当たっては、昨年3月に「ダヴィンチトレーナー」（トレーニング用シミュレータ）を取得し、トレーナーによる訓練を行いながら導入の準備を進めていたほか、今年3月には附属病院内に「ロボット手術支援センター（仮称）」を設置し、積極的な活用と適切な運用を図ってまいります。</p> <p>当面は保険適用の「根治的前立腺全摘術」に使用しながら、産婦人科など他科にも活用の幅を拡げていく予定ですが、当該機器を利用した手術は、本年5月からの開始を予定しています。</p> <p>3月中に報道機関の皆様に、導入機器を公開する場を設ける予定ですので、詳細が決まりましたら、別途ご案内させていただきます。</p>
本件に関する問い合わせ先	札幌医科大学事務局病院事務部病院課 担当：福井 Tel: 011-688-9485（直通）